

# 年間指導計画例

## 教科書の流れに沿った年間指導計画例

月	章・節 [配当時間]	項目	学習内容	調査・討論・考察	
4月	<b>1章 社会と情報[2]</b>				
	1節 「情報」の学び		○情報のこれまでの学びとこれからの学び	[調査] 情報に関連した学問 ・大学や専門学校の学部や学科	
		2節 新しい時代に生きるわたしたち	1 新しい情報共有の社会へ	○情報化の進展による社会の変化	[調査] インターネットを利用した情報共有の手段
			2 新しい時代をよりよく生きるために 【チャレンジ】	○「社会と情報」の学びと問題解決	[考察] 情報機器の問題解決への活用
			[討論] 「社会と情報」を学ぶにあたって		
5月	<b>2章 情報の活用と表現[19]</b>				
	1節 情報とメディアの特徴(4)	1 情報の特徴	○“もの”と“情報”の違い ○“データ”と“情報”の違い	[考察] 情報の特徴	
		2 確かな情報	○情報の信ぴょう性と信頼性 ○情報の信ぴょう性と信頼性の評価	[調査] 最近のニュースの比較	
		3 メディア	○身の回りのメディアとその分類	[考察] 身近なメディアの役割	
	2節 情報のデジタル化(6)	1 デジタルの特徴	○アナログとデジタルの違い ○コンピュータにおける情報の量の取り扱い	[調査] 2進数を用いた表現	
		2 デジタルによる表現	○数値や文字、音、静止画、動画のデジタル化の方法 ○デジタル化された情報の特徴	[調査] 2進数への変換 [調査] JISコード表の活用 [調査] サンプリング周波数、量子化の段階の違いによる音質の違い [調査] RGBによる色の表現	
	3節 情報の表現と伝達(9)	1 効果的な表現と伝達方法 【チャレンジ】	○情報を伝達するためのさまざまな方法 ○情報の収集と加工・統合の方法と注意点 ○情報の構成や表現の工夫 ○表現した情報の評価方法と改善	[考察] プレゼンテーションの計画 [考察] 目的に応じた情報の収集・加工 [考察] 提示画面の工夫・制作・発表 [考察] プレゼンテーションの自己評価・相互評価	
[考察] 自己PRのためのCM作成					
7月	<b>3章 情報通信ネットワークとコミュニケーション[14]</b>				
	1節 コミュニケーション手段の発達(3)	1 基本的なコミュニケーション過程の理解	○コミュニケーションが成立する背景と過程 ○コミュニケーションを支える情報通信技術の進展	[考察] 情報の意図と異なって伝わってしまった原因 [討論] さまざまな場面における言葉の解釈 [討論] 今後のコミュニケーション手段の発達	
		2 通信サービスの形態と特徴	○通信サービスを利用したコミュニケーションの形態と特徴、分類	[調査] CC、BCCの役割 [考察] 新しい通信サービス	
	2節 情報通信ネットワークのしくみ(7)	1 情報通信ネットワーク	○コンピュータを情報通信ネットワークに接続する方法	[調査] プロバイダの通信回線やサービス内容	
2 インターネットを支える基本的な技術		○インターネットにおける情報伝達のしくみ ○インターネットにおけるコンピュータを特定する方法 ○大容量データをやり取りする技術	[調査] パケット量の計算 [調査] ネットワークの設定		
3 インターネット上のサービス		○Webページの閲覧のしくみ ○電子メールの送受信のしくみ	[調査] URLからドメイン名やファイル名 [調査] 電子メールのヘッダ情報		
4 安全に利用する技術		○ネットワークの管理と保守の重要性と工夫 ○情報の漏えいを防ぐ方法	[調査] ウィルス対策ソフトウェアの機能 [調査] SSLの使用と認証局		
10月	3節 情報通信ネットワークの活用とコミュニ	1 適切なコミュニケーションの選択	○情報通信ネットワークの特性の理解 ○場面に応じた情報通信ネットワークの選択	[考察] コミュニケーション手段の選択	

	ケース(4)	2 情報の発信時に配慮すべき事項 【チャレンジ】	○情報発信の際に配慮すべき事項	[考察] デジタル化された情報と著作権への配慮 [討論] メディアの進歩が社会に与えた影響
<b>4章 情報社会の課題と情報モラル[16]</b>				
11月	1 節 情報化が社会に及ぼす影響と課題(3)	1 情報化の進展による影響と課題	○情報化の進展による影響とさまざまな課題	[考察] 情報端末未所有の有無による課題 [討論] “メール依存”への対応
		2 情報社会をよりよく生きるために	○情報社会をよりよく生きるために身につけること	[討論] インターネット利用の影響と課題 [討論] 不快感を覚えた電子メール [調査] 情報化による生活の変化
12月	2 節 情報セキュリティの確保(5)	1 安全な情報社会	○情報社会の恩恵を受けるための考え方	[考察] 情報資産の守られ方 [調査] 組織による情報セキュリティポリシーの違い
		2 情報セキュリティを高める方法	○自然災害や犯罪から情報資産を守る方法 ○個人や組織における情報セキュリティの確保のしかた	[調査] 情報システム障害への対応と復旧までの過程 [調査] ファイルへのパスワード設定 [考察] 個人情報を使ったパスワードの危険性 [考察] 携帯電話紛失時の対応 [調査] 企業などの情報セキュリティの確保
	3 節 情報社会における法と個人の責任(8)	1 社会にあふれる情報	○社会にあふれる情報源の種類、多様さ	[討論] さまざまな情報源による違いとその特徴 [討論] インターネット上の情報への対応 [討論] キャッチコピーの作成 [調査] 地方公共団体の情報公開
		2 さまざまな権利	○情報に関連するさまざまな権利	[調査] 商標や意匠 [討論] 産業財産権と著作権 [考察] 著作物の利用 [調査] 新聞記事の利用 [考察] 著作権侵害の影響
		3 情報社会における個人の責任	○個人情報の流出と保護 ○情報社会におけるさまざまな法	[考察] 個人情報とその漏えい [調査] 国や企業の個人情報の取り扱い [調査] 情報に関するさまざまな法律
		【チャレンジ】		[考察] 情報モラル、情報セキュリティ、個人情報の漏えい
<b>5章 望ましい情報社会の構築[19]</b>				
1月	1 節 社会における情報システム(6)	1 さまざまな情報システム	○社会で使用されているさまざまな情報システム ○情報システムが連携することで生まれる効果	[討論] 産業における情報システムの利用 [考察] 交通や防災の情報システムから得られた情報の活用 [調査] さまざまな情報システム [考察] 情報システム同士のやり取り
2月	2 節 情報システムと人間(4)	2 情報システムと社会生活	○情報システムが与える恩恵と問題点	[討論] 情報システムから受ける恩恵 [討論] 情報システムの影の部分と対策
		1 これからの情報システムのあり方	○幅広い人に利用しやすい情報システム ○安心して利用できる情報システム	[調査] 音声や映像に関するシステム [考察] 自宅や学校の情報システムの評価
3月	3 節 情報社会における問題の解決(9)	2 情報通信ネットワークを活用した意見の提案と集約	○ネットワークを利用した意見交換	[調査] 情報通信ネットワークを活用した意見の提案と集約
		1 問題と問題解決	○問題解決の手順	
	2 問題解決の流れ	○問題の発見、分析解決策の検討と実践、結果の評価 ・問題の発見と明確化 ・情報の収集と整理、分析、仮説の設定 ・解決策の検討と活動計画の設定 ・問題解決の実践 ・結果の評価と問題解決手段の改善	[調査] 身の周りの問題 [調査] 身近な問題の分析 [討論] 身近な問題の解決策の検討 [調査] 問題解決の実施と内容の共有 [考察] 問題解決の評価と改善	
		【チャレンジ】		[調査] 身の回りの情報システムの工夫 [討論] 情報システムの利用条件を変えた際に生じる問題と解決方法
	合計 70			